

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム むっく須崎

作成日 平成21年12月1日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常階段に手すりが設置されていない	手すりの設置を検討する	時機を見て見積もりを取る	1年
2	33	重度化した場合や終末期のあり方について本人、家族の意向の確認が全員に出来ていない	全入居者、家族に意向の確認をし記録を残す	重度化した場合等の対応についての説明や本人、家族の意向の確認をするシートを作成して全利用者の意向を確認する	6ヶ月
3	13	研修後の伝達講習を充実させる	伝達講習を充実させ全スタッフの質の向上につなげる	研修に参加したスタッフはスタッフ会、又は申送時、資料を基に内容、感想等の伝達を行なう	1年
4	36	指示、命令口調、慣れ合い言葉にならないように注意する	一人ひとりの人格を尊重をし誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応ができ、利用者と信頼関係が保てる	スタッフ一人ひとりが個人目標の中の具体的な行動内容として、チェック表を作成し、自己評価、他者評価を行ない、振返り、気付くことが出来るようにする	1年
5	49	日常的な外出支援に努める	外出支援により身体の活性化、地域との交流が出来る	①天気の良い日にはできるだけ散歩や外気浴等を行なう ②季節の外出行事、地域のイベントへの参加 ③本人の希望を聞き買い物やドライブに行く (家族へも協力依頼)	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。